学校番号	J3026

令和８年度　社会科

学年	1	週授業コマ数	3	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土（帝国書院）、中学校社会科地図（帝国書院）、新しい社会 歴史（東京書籍）						
副教材等	アクティブ地理総合 世界・日本（浜島書店）、中学必修テキスト　社会地理（帝国書院版）、みつけよう？と！ 歴史資料（東京法令出版）、中学必修テキスト　社会歴史（東京書籍版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な資料に触れることで、適切に資料を活用できるようになってほしい。
・Chromebook を活用し、視覚的に世界の姿や日本とのつながりをみていく。
・クラスメイトとの対話を通して、自身の考えを持ち、それを適切に伝えるとともに、他者の意見を聞くことで考え方の幅を広げ、学びを深めてほしい。

2　学習の到達目標

(1) 日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の地域的特色を考察し理解させ、地理的な見方や考え方の基礎を培い、我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う。
(2) 日本や世界の地域の諸事象を位置や空間的な広がりとのかかわりでとらえ、それを地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連付けて考察し、地域的特色や地域の課題をとらえさせる。
(3) 大小様々な地域から成り立っている日本や世界の諸地域を比較し関連付けて考察し、それらの地域は相互に関係し合っていることや各地域の特色には地方的特殊性と一般的共通性があること、また、それらは諸条件の変化などに伴って変容していることを理解させる。
(4) 地域調査など具体的な活動を通して地理的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【地理】 日本の国土および世界の諸地域において、地域の諸事象や地域的特色を理化している。調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 【歴史】 日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	【地理】 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関係を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 【歴史】 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などについて時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	【地理】 日本や世界の地域に関わる諸事情について、国家及び社会の担い手として、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。 【歴史】 歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	世界と日本の地域構成	世界の姿	a:緯度と経度,大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。 b:世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 c:世界の地域構成について、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	授業での観察 ワークシート 単元テスト	レポート プレゼンテーション	授業での観察 成果物
		日本の姿	a:世界の中での日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、の都道府県について理解し、世界の中での日本の位置を示したり、日本と各地との時差を計算し時刻を求めたりすることができる。 b:世界の中での日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察している。 c:世界の中での日本の位置や広がりについて関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究、解決しようとしている。	授業での観察 ワークシート 単元テスト	レポート プレゼンテーション	授業での観察 成果物
2	世界のさまざまな地域	人々の生活と環境 アジア州 ヨーロッパ州 アフリカ州	a:世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。 b:アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し,表現している。 c:世界の諸地域について,よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	授業での観察 ワークシート 単元テスト	レポート プレゼンテーション	授業での観察 成果物
		北アメリカ州 南アメリカ州 オセアニア州				
	歴史へのとびら	歴史をとらえる見方・考え方 身近な地域の歴史	a:世界の各地で文明が築かれたこと、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。 東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。 b:古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	授業での観察 ワークシート 単元テスト	レポート プレゼンテーション	授業での観察 成果物
	古代までの日本	世界の古代文明と宗教のおこり 日本列島の誕生と大陸との交流 古代国家の歩みと東アジア世界				
3	中世の日本	武士の政権の成立 ユーラシアの動きと武士の政治の展開	a:武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。 b:中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	授業での観察 ワークシート 単元テスト	レポート プレゼンテーション	授業での観察 成果物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度